# 栄町×アジア×将来 ～栄町アジアタウン計画～

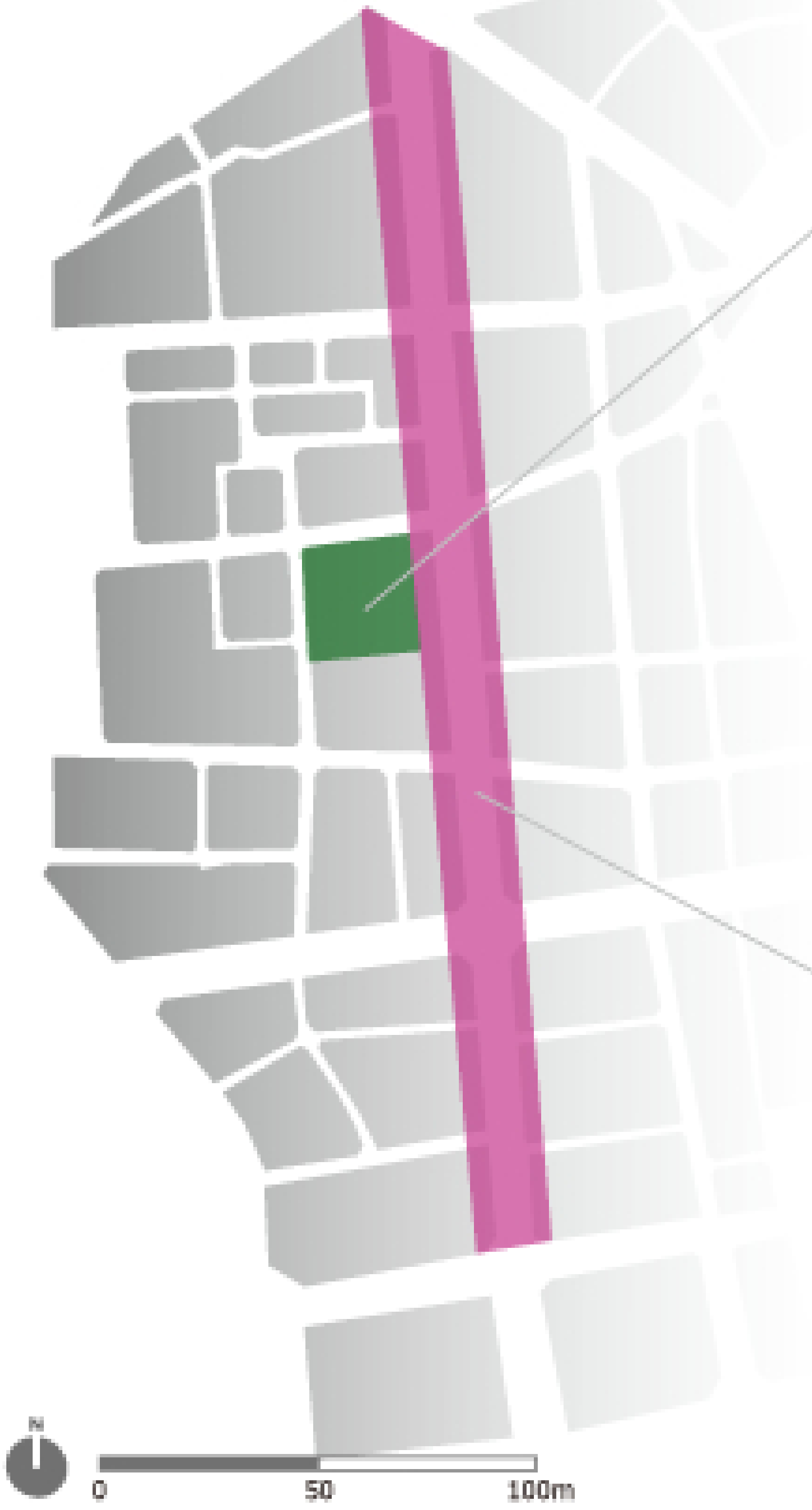
千葉大学 都市計画研究室　[illegible]

栄町は、千葉駅の至近にありながら、シャッター街化した商店街、空き地・駐車場・風俗店が多いなどの問題点を抱えている。また、アジアを中心とした外国籍の住民が多く、その数は栄町人口の約三分の一にも及ぶのも街の特徴の一つとなっている。

我々が栄町で行なった、日本人と外国人のコミュニケーションについてのヒアリングにおいては、「関わりはなく、特に関心もない」といった意見があった一方で、「よく遊び、仲がいい」という声も聞かれたが、街全体としては日本人と外国人のコミュニケーションがうまくいっているとは感じられず、課題の一つとして挙げられる。

一方、千葉はアジア系観光客が多い成田空港と、東京の丁度中間に位置しており、比較的観光客が立ち寄りやすいという利点がある。

これらの現状を踏まえた上で、栄町を、日本人とアジア系外国人の共生、様々な活動の交流を目指して、栄町のアジアタウン化を提案する。



## 広　場

日本人とアジア系外国人の交流の場としての広場を、栄町の中心に整備する。この広場は、夜は屋台で賑わい、昼は子供たちの遊び場になる。子供から大人から文化交流の場所となる。

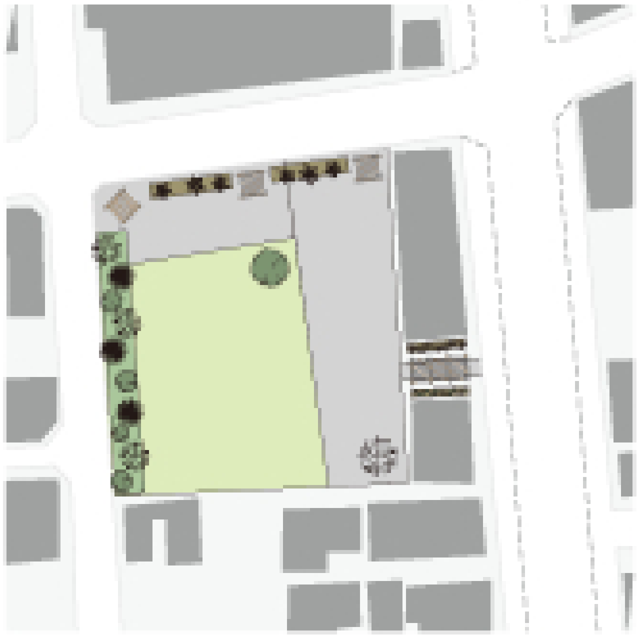


fig. 街区の中心に広場を整備する

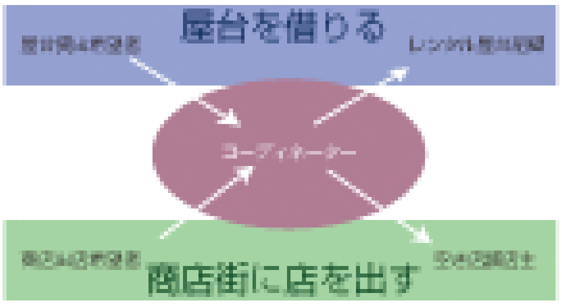


fig. 屋台貸出の仕組み

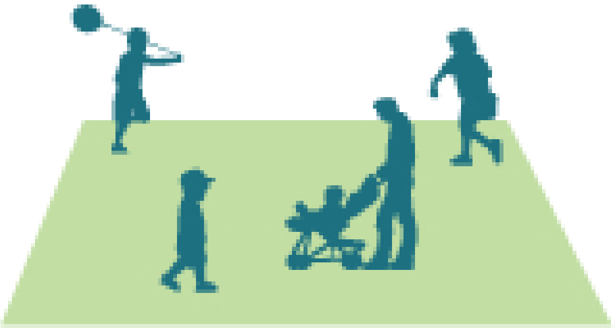


fig. 昼の広場は住民の公園

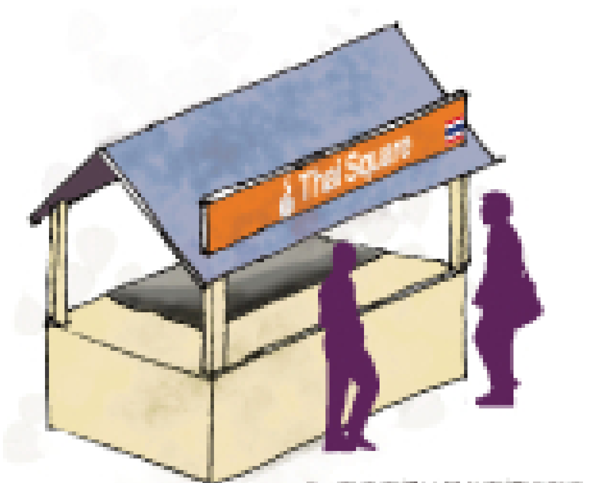
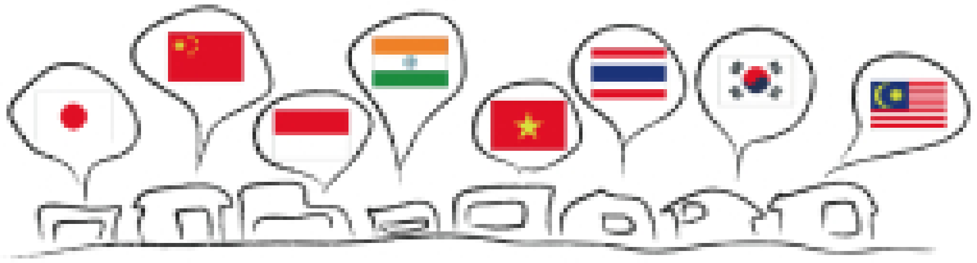


fig. 夜の広場は屋台市場になる

## ハミングロードパルサ

ハミングロードパルサを、アジア各国の店舗が軒を連ねる商店街とし、一度に様々な国を訪れた気分を味わうことのできる街にする。これは、商店街のシャッター街化の抑制と、空き家となった店舗の有効活用を目指すとともに、広場同様、アジア系の飲食店・雑貨店を入居させることで、栄町に訪れた人々がハミングロードパルサにおいても、より多くの文化に触れられることができるものとする。



アジア食堂
広場と連携した学童保育所
住民のための集会所
etc..

国籍の隔たりない
子供、食、技術等による文化交流